

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：綾部市

プロジェクト名	住んでよかった・住みたくなる綾部創生プロジェクト	実施期間	平成28年度	テーマ	(1)少子・高齢化(2)地域産業の育成(4)その他	新規・継続の区分	新規
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<p>本市の人口は、昭和25年の54,055人をピークに減少が続いており、少子・高齢化や若者の人口流出、後継者や担い手不足によって地域コミュニティ機能の衰退や地域社会全体の活力減退など、様々な分野で課題を抱えている。</p> <p>本市では昨年、市民・地域、事業者、行政等が一体となって「綾部創生」に取り組むため「綾部市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定。「住んでよかった」「住みたくなる」綾部を実現するため、市民協働で魅力あるまちづくりを進める。</p>						
プロジェクトの目的及び概要	<p>舞鶴若狭自動車道、京都縦貫自動車道の全線開通や新たな企業進出など、本市に吹く“良い風”を捉え、「住んでよかった」「住みたくなる」綾部の実現に向けたさらなる展開を目指した。選ばれるものづくり拠点と里山・農村資源を活用した産業の創生による多様な就業機会の創出、定住促進、結婚から子育てまで安心してできる社会づくり、京都北部連携と街なか・農村集落活性化を目的に、各種施策を展開した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■選ばれるものづくり拠点と里山・農山村資源を活用した産業の創生による多様な就業機会の創出 地元での就労支援などを通じて、仕事をつくり安心して働けるまちづくりを行った ■「住みたくなる」綾部に向けた交流、定住促進と住環境整備 農村都市交流の促進や芸術・スポーツを活用した交流促進、UIターンによる定住促進を進め、綾部市への新しい人の流れをつくった ■結婚・妊娠・出産・子育てが安心して出来る社会づくり 結婚活動の支援をはじめ教育環境の整備など本市の若者が結婚し、子どもを産み育てることが出来る環境づくりを行い、本市で生まれ育つ子どもの数の増加を目指した ■京都北部地域の連携と街なか・農村集落活性化による心豊かに安心して暮らせるまちづくり 商店街の活性化や環境に保全、防災対策の推進などに取り組み、人口減少時代の中で安全・安心な暮らしを守るため、地域と地域の連携など新しいネットワーク型の自治によるまちづくりを目指した 						
	総事業費（千円）	66,600	本年度事業費（千円）	66,600	交付金額（千円）	32,435	

プロジェクトを構成する事業の平成28年度事業実績(出来高数値等)

事業分類	事業名	事業種別	事業概要	主な実績（出来高数値等）
市町村 実施事業	国際交流事業費	交付対象事業	常熟市との友好やフィリピン（セブ島）の調査等	卓球協会訪中への補助・フィリピン共和国への調査団派遣
	あやべ移住誘導事業費	交付対象事業	あやべ定住サポート総合窓口を通じた情報発信等による定住促進等	空き家流動化促進事業報償金：14件 「綾部に暮らす」リーフレット印刷：1,000部
	あやべ特別市民制度事業費（制度拡充）	交付対象事業	特別市民制度の制度拡充を図り、綾部応援者を拡大	あやべ特別市民数：2,126人
	市政情報発信事業費	交付対象事業	ホームページやフェイスブック、ゆるキャラ等を活用し、効果的な市政情報の発信を行う	市ホームページ年間アクセス数：407,896件
	ふれあい牧場改修事業費	交付対象事業	ふれあい牧場浄化槽設置	トイレ改修 合併処理浄化槽設置、排水設備一式
	UIターン介護人材確保事業費	交付対象事業	市内の介護事業所に就業するUIターン者及び新規学卒者の家賃補助	補助件数：7件
	里山交流研修センター施設整備事業費	関連事業	森を活用した農村都市交流を推進するため、新施設等を整備	森もりホール建設・周辺整備：一式

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：綾部市

	観光振興事業費	交付対象事業	「京・綾部名水 水源の里」の製作・販売、物産展等出展負担金、季刊誌・観光リーフレットの発行	「京・綾部名水 水源の里」製作販売：3,000本製作、1,559本販売 季刊誌、リーフレットの発行：季刊誌四期各10,000部、リーフレット30,000部発行	
	観光施設案内サイン整備事業費	交付対象事業	京都縦貫自動車道IC出口に市街地及び主要観光施設等への案内サインを設置	インターチェンジ出口に案内標識を設置：1基 案内看板を修繕：1基	
	NHK大河ドラマ誘致事業費	交付対象事業	NHK大河ドラマを誘致し、ゆかりの地として観光客誘致を図るための誘致推進協議会への負担金	NHK大河ドラマ誘致推進協議会への補助	
	北部リサーチパーク推進事業費	関連事業	北部リサーチパーク構想に適した施設の調査・検討経費	北部産業創造センター（仮称）計画に伴う完成予想図作成業務	
	金融対策事業費	関連事業	市内の事業者が府の融資制度を利用する際に利子を補給	補給件数：63件	
住民協働事業	婚活支援事業費補助金	交付対象事業	婚活活動を行う団体に対する補助	婚活イベント開催・申請数：4件 カップリング成立数：15組	
	北部地域移住・定住プロジェクト	関連事業	府北部地域共通の空き家バンク開設や就職面接会の開催等	年間定住世帯数：24世帯	
	水源の里・いきいき地域応援事業費	関連事業	住民が行う地域活性化事業の補助や全国水源の里シンポジウムの開催	第10回全国水源の里シンポジウムの開催に対する補助	
	水源の里活性化事業費	交付対象事業	集落の再生と活性化に取り組む集落への補助及び水源の里に市外から転入した世帯への補助	水源の里活性化補助金：7件	
	着地型観光推進事業費	交付対象事業	外国人モニターツアーの実施を支援	外国人留学生モニターツアー：3回 69人 市内送迎バス運行：1回 26人	
	チャレンジショップ支援事業費	交付対象事業	起業者支援と商店街活性化を図るための新規創業者の運営経費に対する補助	補助対象者：8人	
	商店街等活性化事業費補助金	交付対象事業	商店街等が実施する活性化事業に対する補助	補助団体数：2団体	
	NHK朝の連続テレビ小説誘致推進事業費	交付対象事業	グンゼ創始者波多野鶴吉翁と妻はなをテーマにしたNHK朝の連続テレビ小説の誘致を推進する協議会への負担金	NHK朝の連続テレビ小説誘致推進協議会への補助	
	団体事業補助金	交付対象事業	観光関係団体が実施する観光・交流事業、海の京都推進に対する補助金（丹の国まつり・水無月まつり含む）	あやべ丹の国まつり、綾部踊り保存及び普及事業、綾部市観光協会への補助	
	文化の仕掛け事業費	交付対象事業	地域ならではの文化・芸術に関するイベントに対する支援	文化・芸術活動の促進事業に補助：1団体	
国宝光明寺二王門整備補助事業費	交付対象事業	国宝光明寺二王門の改修にあたって設立される実行委員会への補助及び改修に対する補助	二王門プロジェクト実行委員会への補助 国宝光明寺二王門保存修理事業に対する補助		
成果指標①	成果指標の目標数値	あやべ特別市民会員数 H27年度末 2,156人 ⇒ H28年度末2,200人		成果指標の実績値 (平成29年3月31日時点)	2,126人
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	会員数が減少したため	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	(理由)	過去5年間は、年平均250人弱の増であったが、近年新規入会者の数は一定充足しているようである。今後は会員の継続を中心におき、周知を図りながら年間50人の増を目指す。		(時期)

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：綾部市

成果指標 ②	成果指標の目標数値	年間定住世帯数 H27年度 19世帯 ⇒ H28年度 15世帯		成果指標の実績値 (平成29年3月31日時点)	24世帯	
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	定住後の就職・就農相談等の支援や、空き家見学ツアーの実施などによる定住誘導に努めた結果、目標数値を大きく上回る実績となったため		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	(理由)	(時期)			
本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること	インターネット上での情報発信や、ゆるキャラグッズの展開、本市独自の定住施策により、本市の魅力の発信に取り組んだ。その結果、年間定住世帯数においては、目標数値を大きく上回った。 ※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。					
本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	里山交流研修センターに新たな施設を整備することにより、農村都市交流が活発化し、綾部市の魅力発信・定住誘導につながることを今後見込まれる。				
	住民の自治意識を高める成果	水源の里活性化事業により、集落への補助及び市外から水源の里へ転入した世帯への補助を行うことで、人口の増加や、若い世代、多様な価値観を持つ人の流入が、以前から水源の里に住む住民に活気を与えることにつながった。				
	リーディング・モデル成果	本市がさきがけとなって取り組んだ水源の里活性化事業関連では、地域連携の必要性をアピールするため、記念すべき第10回の水源の里シンポジウムを本市で開催した。				
	広域的波及成果	北部地域移住・定住プロジェクト事業では、府北部地域の自治体が共同で事業を行うことにより、相乗効果を生み出し、また定住希望者の多様なニーズに対応することによって、本市・他市町・定住希望者それぞれにとってプラスの効果をもたらした。				
	その他の成果	歴史・文化的に重要な、京都府北部において唯一の国宝である光明寺二王門の保存に努めた。				

(記載要領)

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは―を記載すること。

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：綾部市

プロジェクト名	災害に強い安全・安心のまちづくりプロジェクト	実施期間	平成28年度	テーマ	(3) まちの安全・安心	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<p>近年、台風や局地的な集中豪雨による土砂崩れが頻繁に発生しており、自然災害に対する懸念が高まっている。また、本市は、高浜、大飯両発電所から半径30キロメートル圏内に位置しており、地域防災計画や実効性のある住民避難計画の策定に向けた見直しなど、防災体制の強化が求められている。市民においては自治会等を単位に自主防災組織が立ち上げられるなど、防災に対する意識が高まっている。</p> <p>環境問題については、地球市民の一員として大量生産・大量消費・大量廃棄型の経済行動から脱却し、温室効果ガスの削減やごみ減量化などの積極的な取組が求められている。これらに対応するため、リサイクル推進活動を展開するほか、リサイクルプラザの整備、自然エネルギーの活用など、市民とともに環境保全に配慮した行動を起こす必要がある。</p>						
プロジェクトの目的及び概要	<p>地域の安全・安心を推進するための事業に重点的に投資することとし、消防力・地域防災力の向上・強化を図るとともに、降雨災害に備え内水対策を行うなど誰もが安心して暮らせるまちづくりを目的とした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■地域の防災力の強化 地域の自主防災組織の活動強化と支援 ■災害対策の強化 内水対策整備事業、光谷川整備事業 ■消防組織の強化 救助資器材、消防団活性化等 ■市民団体による環境保全活動を支援 上林川を美しくする会や環境市民会議の活動を支援し、自然環境の保全に取り組んだ 						
	総事業費（千円）	43,009	本年度事業費（千円）	43,009	交付金額（千円）	14,988	

プロジェクトを構成する事業の平成28年度事業実績(出来高数値等)

事業分類	事業名	事業種別	事業概要	主な実績（出来高数値等）
市町村 実施事業	大谷池排水対策事業費	交付対象事業	堤体の老朽化が進む建物の安全対策調査業務	大谷池の安全対策調査を実施
	緊急避難所改修事業費	交付対象事業	林業センターの屋根を改修。宮代コミュニティセンターのトイレ改修等	林業センター 屋根シート防水、2階天井改修：一式 宮代コミュニティセンター便器取替
	住宅用太陽光発電システム設置補助事業費	交付対象事業	住宅用太陽光発電システムの設置に対し補助	補助件数：33件
	内水対策事業費	交付対象事業	市街地の浸水被害の解消を図るため、仮設ポンプを設置	仮設排水ポンプ設置：2基
	リサイクル施設整備事業費	関連事業	リサイクル施設建設に係る経費	リサイクル施設の整備に向け、旧清掃工場解体撤去に係る調査及び設計等を実施
	除雪対策費	交付対象事業	降雪予測情報システムの導入	降雪予測情報システムを導入し、雪害対策を実施
	都市下水路維持管理費	交付対象事業	豪雨災害に対する安全対策のため、樋門、都市下水路を整備	樋門浚渫工事：2件 樋門水位計改修：4件
	光谷川整備事業費	交付対象事業	老朽化により崩落による流水阻害発生の危険がある光谷川の整備	光谷川の整備に向け、平面測量、概略設計を実施
	防災備蓄倉庫整備事業費	関連事業	防災備蓄倉庫	防災備蓄倉庫設置に係る基礎工事、倉庫据付工事：一式
緊急消防援助隊整備事業費	交付対象事業	緊急用投光器	LEDバルーン投光機購入：2式	

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：綾部市

住民協働事業	交通安全対策事業費	交付対象事業	自治会による交通安全灯設置に対する補助	交通安全灯設置数：293件	
	上林川を美しくする会運営費補助金	交付対象事業	上林川を美しくする会の環境保全活動に対する補助	上林川を美しくする会 葦刈りボランティア参加者：98人	
	環境市民会議運営費補助金	交付対象事業	環境市民会議が行う環境保全活動に対する補助	綾部市環境市民会議に対し補助	
	資源ごみ回収事業費補助金	交付対象事業	資源ごみの回収活動に対して補助	補助団体数：72団体	
	古紙回収用保管庫設置費補助金	交付対象事業	地域住民が組織する団体が実施する保管等の設置事業に対して補助	補助団体数：1団体	
	ごみ減量化及びリサイクル推進事業費	交付対象事業	分別等を行うリサイクル推進員の活動経費	リサイクル推進員：460人	
	ニホンザル捕獲事業費	関連事業	生息域調査、捕獲用檻設置	ニホンザル被害調査、捕獲計画の策定、大型捕獲檻等の導入	
	除雪機械設置補助事業費	交付対象事業	自治会が市道の除雪作業に必要な除雪機具の整備を行う場合に補助	補助件数：4件	
	自主防災組織育成事業費補助金	交付対象事業	自主防災組織の立ち上げや活動に補助	補助件数：7件	
	消防団被服等更新事業費	交付対象事業	消防団活動に必要な備品等を整備	消防団員用ヘルメット：130個	
成果指標①	成果指標の目標数値	自主防災組織数 H27年度 143団体 ⇒ H32年度 196団体（全自治会）		成果指標の実績値 （平成29年3月31日時点）	146団体
	成果指標の達成状況	○	（左の理由）	平成32年度の目標である、全自治会における自主防災組織の立ち上げに向け、団体数が増加したため	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	（理由）		（時期）	
成果指標②	成果指標の目標数値	住宅用太陽光発電システム設置補助件数 H27年度 43件 ⇒ H28年度 100件		成果指標の実績値 （平成29年3月31日時点）	33件
	成果指標の達成状況	△	（左の理由）	目標数値を下回るため	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	（理由）		（時期）	—
本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果	住民と協働して取り組む防災・安全事業によって、住民の防災意識の向上につながり、自主防災組織の増につながった。				
※未達成の場合も効果を記載すること	※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。				

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：綾部市

本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	防災備蓄倉庫を設置することにより、近年多発する災害への対策となり、住民の安全・安心につながった。
	府と市町村等との連携に資する成果	ニホンザル捕獲事業においては、田園の環境を保全するため、市と府の連携により有害鳥獣の対策に努めた。
	住民の自治意識を高める成果	自主防災組織の立ち上げや活動への補助により、住民主導のコミュニティ単位での防災意識が生まれ、安全への配慮だけでなくコミュニティの団結にもつながった。
	行財政改革に資する成果	住民協働のもと、ごみの減量やリサイクルを推進することにより、ごみ処理に係る経費の削減に努めた。
	その他の成果	住民協働で各種環境の保全活動を行うことにより、本市の自然を美しく保つことにつながった。また、住民の環境保全に対する意識の涵養にもつながり、将来的な保全にもつながる。

（記載要領）

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは―を記載すること。

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：綾部市

プロジェクト名	住み続けたくなるまちづくり	実施期間	平成28年度	テーマ	(2) 地域産業の育成、 (4) その他	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<p>人口の減少、少子高齢化等による社会状況の中、地域社会を維持していくための政策課題は多様で拡大傾向にある。本市では、総合的な定住促進対策を講じて、市外からの移住を促すとともに、子どもから高齢者までの誰もが「住み続けたくなる」住みやすいまち、一度市外へ出た人が「帰りたくなる」ような魅力あるまちを目指す。</p> <p>このため、限られた行政資源の下、市民等と協働し、まちづくりや行政サービスのあり方・進め方について創意工夫し、市民自らがつくるという意識を大切にしながら、市民本位の施策を地域の実情に応じて展開していく必要がある。</p> <p>市民と行政との協働により、本市の特色を生かした住まい・住環境づくりを進め、市民が誇りと愛着を持ち、誰もが生き生きと暮らせるまちを目指す。</p>						
プロジェクトの目的及び概要	<p>人口の減少、少子高齢化の中で、本市に住んでいる人に住み続けてもらい人口の流出を抑えるために、また、一旦、市外に出た人に帰ってもらうために、子育て支援や住環境の整備など総合的な定住促進対策を実施した。さらに、中小企業等の支援を行い、企業の振興、雇用の確保による経済の活性化、就業人口の定着につなげた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■施設の改修・充実による市民満足度の向上 地域緑化推進事業、工業団地修景管理費 ■定住促進のための産業振興により雇用を確保 農業、商業、工業等の基幹産業の振興等による雇用の確保 ■企業等の支援による産業振興 工場設置奨励金交付事業、中小企業経営支援事業等による企業支援による雇用の確保 ■暮らしやすさを高めるため、綾部の旬な情報をエフエム放送を通じて市内一円に配信 コミュニティ放送局放送委託等事業費、コミュニティ放送中継局整備事業費 						
	総事業費（千円）	243,816	本年度事業費（千円）	243,816	交付金額（千円）	30,927	

プロジェクトを構成する事業の平成28年度事業実績(出来高数値等)

事業分類	事業名	事業種別	事業概要	主な実績（出来高数値等）
市町村 実施事業	清山荘改修事業費	交付対象事業	清山荘のトイレを洋式便器に改修	便器を和式から洋式へ取替：4か所
	清山荘健康講座事業費	関連事業	高齢期を健康に過ごすため、体操指導などを行う健康講座を清山荘にて開催	健康講座開催回数：125回 参加者数：4,570人
	地域緑化推進事業補助金	交付対象事業	地域緑化推進のため、綾部市シルバー人材センターに対する補助	来場者数：あやべ由良川花壇展 約7,000人、コスモス祭 約1,300人
	栗橋地域し尿処理施設改修事業費	交付対象事業	栗橋地域し尿処理施設改修に係る経費	栗橋し尿処理施設改修に向け、施設精密機能検査及び工事設計等を実施
	工業団地修景管理費	交付対象事業	綾部工業団地の修景管理を綾部市シルバー人材センターに委託	自然豊かな景観等の保全
	ものづくりのまち推進事業費	交付対象事業	ものづくりのまちを推進し、商工業を発展させ、帰ってきたくなる街づくりに取り組む	企業見学会、インターンシップ、小学生を対象としたものづくり体験ツアーの開催
	I・Tビル設備改修事業費	交付対象事業	I・Tビル多目的ホールの緞帳設備を改修	巻取緞帳機構改修工事
	綾部駅自由通路改修事業費	交付対象事業	経年劣化により雨漏りの発生した綾部駅自由通路の屋上防水改修工事	綾部駅自由通路屋根防水改修工事
	空き家等対策費	交付対象事業	適切な管理が行われていない空き家等が市民の生活環境に深刻な影響を及ぼす場合に緊急安全対策を実施	空き家の一部崩落の危険に対して、一時的に鉄板を敷設

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：綾部市

	スポーツ施設改修事業費	交付対象事業	生涯スポーツの推進のため、老朽化したスポーツ施設を改修	市民プール排水管等改修 あやべ球場スコアボード入力設備更新 第2市民グラウンド排水対策工事
住民協働事業	コミュニティ助成事業費	交付対象事業	地域のコミュニティ施設改修等に対する補助	補助件数：5件
	コミュニティ放送局放送委託等事業費	交付対象事業	コミュニティラジオ局「エフエムあやべ」を活用し情報発信	株式会社エフエムあやべによる行政情報、防災情報等の発信
	コミュニティ放送中継局補助事業費	交付対象事業	可聴エリア確保に向けたエフエムあやべの中継アンテナ設置への補助	コミュニティラジオ可聴世帯率：74%
	あやべの米づくり支援事業費	交付対象事業	市内農家の特別栽培米生産を支援	補助件数：5件
	工場設置奨励金交付事業費	交付対象事業	市内で生産設備を新設した企業に対し、課税初年度から3年間奨励金を交付	対象企業数：23社
	中小企業生産設備リース導入支援事業費	交付対象事業	リース契約により新規に生産設備を導入する市内中小企業者に対する助成	生産設備費補助：2社
	創業サポート奨励金交付事業費	関連事業	京都府又は日本政策金融公庫の創業資金関連融資を活用した市内開業者を支援する奨励金	交付件数：0件
成果指標①	成果指標の目標数値	コミュニティラジオ可聴エリア H27年度 70% ⇒ H28年度 90%		成果指標の実績値 (平成29年3月31日時点) 74% (可聴世帯の率)
	成果指標の達成状況	○	(左の理由) 事業を繰り越したため、平成28年度中で目標数値に達しなかったが、平成29年度中に目標数値に達することが見込まれるため	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)	(時期)
成果指標②	成果指標の目標数値	工場設置奨励金交付件数 H27年度 24件 ⇒ H28年度 24件		成果指標の実績値 (平成29年3月31日時点) 23件
	成果指標の達成状況	○	(左の理由) 工業振興を図るため、市内企業が行う設備投資に対して行った交付金の件数が、目標数値の近似値であったため	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)	(時期)
本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること	コミュニティラジオ局「エフエムあやべ」を活用し、本市での暮らしに必要な情報を発信することによりその価値を高め、配信エリアの拡大につなげた。 また、市内企業に対する助成制度により、産業の振興に努めた。 ※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方針についても記載すること。			
	関連事業との連携効果	清山荘において健康講座等のイベントを開催することにより、少子高齢化が進む中、多くの住民が健康で長く暮らせるよう努めた。		

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：綾部市

本プロジェクトに対する自己評価	住民の自治意識を高める成果	地域緑化推進事業補助金では、市民が手掛けた花壇の展示など緑化作業を行うことで、自らの手で環境を守り育てる意識の高揚につながっている。
	広域的波及成果	工場設置奨励金等の企業を助成する制度によって、企業誘致に努めた。
	行財政改革に資する成果	栗橋地域し尿処理施設改修においては、し尿を従来より効率的に処理することを目的とした設計をおこない、今後の行政コストの削減に努めている。
	その他の成果	各公共施設の改修を実施することで、市の施設を快適に利用していただけるようになり、施設の利用の促進にもつながる。

（記載要領）

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは―を記載すること。

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：綾部市

プロジェクト名	市民が輝くまちづくり		実施期間	平成28年度	テーマ	(1) 少子・高齢化	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ	少子高齢化が進む中、子どもや青少年の育成は極めて重要であり、家庭、地域、学校、行政等が連携して教育や支援を行うとともに、今後、広く地域で活躍する人材の育成・確保が急務となっている。 若い世代が家庭を築き、子育てしやすい環境の整備を行うとともに、ふるさと綾部に誇りと愛着を抱きつつ、国際感覚を持った児童・生徒の育成が求められている。							
プロジェクトの目的及び概要	地域コミュニティの衰退を食い止める地域力向上の主役は地域住民であり、地域社会の担い手となる人材の育成を目的とした。地域社会を担う人材の育成は、地域活性化による交流・定住の促進や地域防災力の向上にも寄与する重要なプロジェクトと位置付けている。 また、次代を担う子どもや青少年の育成においては、社会的に幅広く活躍できるよう、小中一貫教育の推進や英語教育の推進に努めた。 ■地域活性化の活力となる活動支援 自治会活動推進、ボランティア活動推進事業、集落支援員配置事業等 ■国際社会で通用する人材の育成 外国人英語教師の雇用、イングリッシュキャンプ事業、チャレンジEIKEN事業、IT推進事業等 ■様々な問題を抱える児童生徒の健全育成 特別支援教育支援員配置事業等							
	総事業費（千円）	176,693	本年度事業費（千円）	176,693	交付金額（千円）	19,130		

プロジェクトを構成する事業の平成28年度事業実績(出来高数値等)

事業分類	事業名	事業種別	事業概要	主な実績（出来高数値等）
市町村 実施事業	集落支援員設置事業費	関連事業	地域住民が主体となって取り組む地域活動に対する人的支援を目的とした「集落支援員」を設置	集落支援員設置：1名
	ぷくぷく広場事業費	関連事業	出産子育てができる環境づくりと、健康づくりの場を提供。水夢利用券の配布や家族向け講座の開催	ぷくぷく広場参加者数：304人
	人権福祉センター管理運営費	関連事業	隣保館の備品購入費（AED、卓球台、パソコン、カーテン）	AED一式、卓球台3台、ノートパソコン1台、カーテン4枚、エアコン1台を整備
	ボランティアコーディネーター設置事業費	交付対象事業	ボランティアコーディネーター設置に対する補助	ボランティアコーディネーター設置：2名
	食生活改善推進員養成講座事業費	交付対象事業	市民の食生活改善のためのイベント等を開催・補助してもらう推進員を養成するための経費	開催回数：7回、延べ参加者数：194人
	認定こども園移行促進事業費	交付対象事業	認定こども園への移行促進経費に対する補助	補助件数：0件
	物部保育園整備事業費	交付対象事業	老朽化した園舎の改修	保育園改修に係る設計業務一式 車庫他設置工事
	ブックスタート事業費	交付対象事業	生後4か月の乳児に絵本をプレゼント	実施回数：12回、絵本の配布数：192冊
	乳幼児すこやかクリニック事業費	交付対象事業	心身に異常の疑いのある乳幼児に対し、専門家等によるアドバイスを受けられるクリニックを開設	相談件数：18件
	健康増進食育推進計画事業費	交付対象事業	食育等の基本計画の見直しに要する経費	あやべ健康増進・食育推進計画の評価・計画の見直しを実施
	給食室整備事業費（中学校）	交付対象事業	綾部中、八田中学校に給食室を整備	綾部中学校：給食調理室整備工事設計業務委託 八田中学校：給食調理室建設工事設計業務委託

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：綾部市

	「ふるさとあやべ再発見」教育推進事業費	交付対象事業	ふるさと あやべを見つめ直す教育を実施。保護者・地域から信頼される活動・運動を推進	小・中学校で実施（全16校）	
	チャレンジEIKEN事業費	交付対象事業	中学校英語教育の推進を図るため、中学2、3年生を対象に英検を受験	中学校卒業時の英語検定3級以上取得率：21.3%	
	イングリッシュキャンプ事業費	交付対象事業	英語教育の推進のため、小学生を対象とした外国人の英語指導助手による英会話による生活体験	参加者：58人	
	グローバル人材事業費	交付対象事業	英語教育の推進のため、市内中学校の代表生徒が英語による発表会を実施	イングリッシュサミット・ミニ英語検定の実施 大学でのイングリッシュキャンパスの実施	
	飛び立て！中学生海外派遣事業費	交付対象事業	英語教育の推進のため、市内中学校の生徒を海外に派遣	中学2、3年生15名をオーストラリアへ研修派遣	
	英語指導助手業務委託事業費	交付対象事業	小中学校における英語教育の推進、特に英会話能力の向上を図るため、3人を配置	英語指導助手配置：3名	
	大規模改修事業費（小学校、中学校）	交付対象事業	学校施設の施設改善を図るため、屋上防水や消防設備を改修	綾部小学校低学年棟屋上防水等改修工事 綾部中学校消火栓設備改修工事	
	特別支援教育支援員配置事業費	関連事業	障害等のある児童に対する学習支援と生活介助	支援員配置：小学校10名、中学校6名	
	IT推進事業費	交付対象事業	パソコン教育の推進のため、計画的な機器の更新	学校ICT機器の更新：教師用パソコン8台、生徒用パソコン190台、普通教室用パソコン23台、ソフトウェア・周辺機器一式	
住民協働事業	自治会活動推進費	交付対象事業	自治会組織の各種行政協力に対する報奨金と自治会連合会の運営に対する補助を充実	自治会の行政協力報償金及び自治会連合会の運営補助金	
	ボランティア活動推進事業費	交付対象事業	ボランティア活動に対する補助及びボランティアコーディネーターの配置	あやべボランティア総合センターへの補助	
成果指標①	成果指標の目標数値	飛び立て！中学生海外派遣事業参加者：15人		成果指標の実績値 （平成29年3月31日時点）	15人
	成果指標の達成状況	○	（左の理由）	国際理解教育の取り組みの一つである本事業の参加人数が、目標数値に達したため	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）		（時期）
成果指標②	成果指標の目標数値	中学校卒業時の英語検定3級以上取得者の割合 H27年度 25.7% ⇒ H28年度 50.0%		成果指標の実績値 （平成29年3月31日時点）	21.3%
	成果指標の達成状況	△	（左の理由）	目標数値を大きく下回ったため	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）	要因として、平成28年度から英語検定の合否判定方法や問題形式が大きく変更されたことが挙げられる。 今後も外国語教育に力を入れ、平成32年度には国の目標数値を上回る65%を目指す。	

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：綾部市

<p>本年度の事業実績が 成果指標の達成に与え た効果</p> <p>※未達成の場合も効果 を記載すること</p>	<p>英語指導助手の導入や、外国人との交流等の事業により、子どもたちに外国語・海外の文化に興味をもてるような働きかけや、英語検定の受験や発表会でのスキルアップなど、外国語教育の推進に努めた結果、国際理解教育の取り組みの一つである「飛び立て！中学生海外派遣事業」への多くの中学生の参加につながった。</p> <p>※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。</p>	
<p>本プロジェクトに 対する自己評価</p>	<p>関連事業との連携効果</p>	<p>ふくふく広場事業等で出産、子育てがしやすい環境をつくることにより、若い世代が活躍し、またその子どもの世代の健全な発達にもつながる。</p>
	<p>住民の自治意識を高める成果</p>	<p>自治会活動の推進、ボランティア活動の推進等、地域活力の維持・増進につながった。</p>
	<p>リーディング・モデル成果</p>	<p>水源の里地域等において集落支援員を配置し、地域活動の支援を行い、地域の活性化に努めた。</p>
	<p>広域的波及成果</p>	<p>イングリッシュキャンプや、中学生海外派遣事業で、外国語教育に力を入れることにより、日本国外に興味を持ち、目を向ける機会を設けることにより、将来的にグローバルな人材の育成につながる。</p>
	<p>その他の成果</p>	<p>給食室の整備や、ICT機器の更新等により、児童・生徒にとって快適で良質な教育環境の整備に努めた。</p>

（記載要領）

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは—を記載すること。

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：綾部市

プロジェクト名	もうひとつの京都推進プロジェクト（綾部市）	実施期間	平成28年度	テーマ	その他（もうひとつの京都）	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<p>地域創生の実現のためには、地域の魅力を最大限に引き出し、交流人口の拡大・産業の振興を図ることが必要である。特に、3つの京都に関しては以下の課題があり、これらの克服を図る。</p> <p>【海】観光資源は豊富であるにも関わらず、景観整備やコンテンツが不十分である。また、観光資源が点在しており、周遊するシステムが十分に整備されていないため、日帰り観光客が多く地域経済への波及効果も限定的である。</p> <p>【森】担い手不足や木材価格の低迷などにより集落機能の維持・管理が困難になっており、新たな視点で森資源を活用する必要がある。また、森林の公益的機能が低下することや森の文化の継承が困難であることについて懸念があり、野生鳥獣被害への対応も求められている。</p>						
プロジェクトの目的及び概要	<p>豊かな自然や長い歴史に磨かれた地域の資源や特性を活かし、市町村と府が連携して総合的かつ計画的に特色ある地域づくりを進めた。産業・観光を振興することを目的とした。</p>						
	総事業費（千円）	68,182	本年度事業費（千円）	68,182	交付金額（千円）	16,500	
プロジェクトを構成する事業の平成28年度事業実績（出来高数値等）							
事業分類	事業名	事業種別	事業概要		主な実績（出来高数値等）		
市町村 実施事業	里山交流研修センター施設整備事業費	交付対象事業	里山交流研修センターの交流体験施設の建設及び周辺の整備		森もりホール建設・周辺整備：一式		
	里山交流研修センター施設整備事業費	関連事業	里山交流研修センターの交流体験施設の建設及び周辺の整備		交流用備品購入：一式 駐車場用地購入、工事監理業務委託		
	観光施設案内サイン整備事業費	関連事業	京都縦貫自動車道IC出口等に市街地及び主要観光施設等への案内サインを設置		インターチェンジ出口に案内標識を設置：1基 案内看板を修繕：1基		
住民 協働 事業	団体事業補助金-2（あやべ水無月まつり補助金）	関連事業	綾部市の夏の一大イベントである「あやべ水無月まつり」への補助		綾部市の観光の要であるイベントへの補助を行い、観光振興に努めた。		
成果 指標 ①	成果指標の目標数値	里山ねっと・あやべの交流人口の拡大 平成27年度 3,187人 ⇒ 平成28年度 5,100人		成果指標の実績値 (平成29年3月31日時点)	2,465人		
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	平成28年度の里山ねっと・あやべの交流人口が、前年度の実績値を下回る数値であったため			
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)	平成28年度に里山交流研修センターの交流体験施設等を新たに整備したところであるが、本施設の利用開始が平成29年4月からとなったため、成果指標の目標数値達成に寄与できなかった。 平成29年度以降において、本施設の特徴を活かすことで、利用者拡大につなげていく。		(時期)	平成29年度

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：綾部市

<p>本年度の事業実績が 成果指標の達成に与え た効果</p> <p>※未達成の場合も効果 を記載すること</p>	<p>利用開始時期が翌年度となったため、当年度において効果はあらわれなかった。</p> <p>※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。</p>	
<p>本プロジェクトに 対する自己評価</p>	<p>関連事業との連携効果</p>	<p>観光施設案内サイン整備事業において、高速道路利用者へ施設の周知を図り、利用者の拡大に努めた。</p>
	<p>府と市町村等との連携に資する成果</p>	<p>森の京都事業では、府・関連市町との連携により事業を推進することで地域の振興が図られ、観光交流人口の増加等、本市への波及効果があった。</p>
	<p>リーディング・モデル効果</p>	<p>海の京都及び森の京都事業を実施し、府と北部7市町が連携して、ブランド観光地域をめざし広域観光プロモーションを展開することにより、観光戦略拠点の形成やコンセプトツアー等に取り組んだ。</p>
	<p>その他の成果</p>	<p>あやべ水無月まつりについては、本市の夏の一大イベントとして盛大に開催し、観光入込客数の拡大につながった。</p>

（記載要領）

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは―を記載すること。